

アプリケーションをインストール

◎ Android にアプリケーションをインストール (Playストア)

「Playストア」の「アプリ&ゲーム」を押して検索欄にPhone2PCを入力し、「インストール」を押します。又はスマートフォンで下記のQRコードをスキャンしてインストール画面までアクセスできます。



◎ iPhoneにアプリケーションをインストール (APPストア)

「App Store」を起動して検索ボックスにPhone2PCを入力してください。Phone2PCのアプリケーションをインストールしてください。又はスマートフォンで下記のQRコードをスキャンしてインストール画面までアクセスできます。
※アプリは予告なく変更になる場合があります。



パソコンにインストール

Phone2PC USB ワイヤレスレシーバーをPCに接続して下さい。スマートフォンのBluetoothをONにしてアプリを起動してください。アプリの画面に従ってPCソフトウェアをインストールしてください。または、アプリの  / [設定] / [PCソフトウェアダウンロード] をタップして、手順に従ってPCにソフトウェアをインストールしてください。

正しくインストールできない場合は、お使いのPCシステムに応じて、次のURLからPhone2PC PCソフトウェアをダウンロードしてください。

Windows: <http://mobile.penpower.net/download/Phone2PCW>

Mac: <http://mobile.penpower.net/download/Phone2PCM>

始めてご利用

Phone2PC を使用する前に、**PCソフトウェアを起動してから、Phone2PC アプリを開いてください。** PC に接続したワイヤレスレシーバーとスマートフォンが接続されます。**※スマートフォンの Bluetooth を ON にしてからアプリを起動してください。**

接続が確立されると、パソコンに [Bluetooth レシーバーが起動できました] のメッセージが表示され、スマートフォンのアプリの Bluetooth アイコンも  から  に変化します。

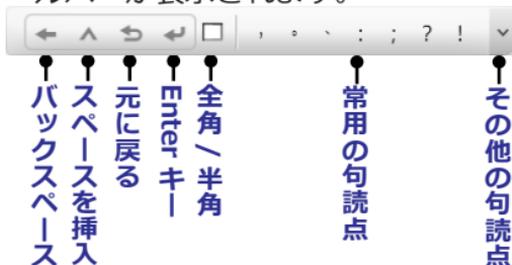
Phone2PCをご利用の際にはスマートフォンとパソコンをネットワークに接続する必要があります。お使いの機器にネットワークの利用制限がある場合は、Wi-Fiでの使用を推奨します。

Phone2PCはさまざまな機能があります。使い方は下記を参照してください。

詳しい機能の説明はについてユーザーマニュアルを参照してください。

◎ 音声入力機能

アプリメイン画面のをタップすると、パソコンアプリのアイコンが点灯になり、入力した文字を編集できるようにツールバーが表示されます。



Microsoft Wordなど任意の編集ソフトウェアを起動して、入力エリアをクリックしてください。

● Androidでの使い方

1. 音声入力をタップして、使用したい言語を選択メニューから選択してください。
2. マイクをタップしてマイクアイコンが**緑色**になってから話しかけてください。話すのをやめたりすると、マイクは**赤**くなりアプリの音声認識が処理します。マイクアイコンが緑色と転換すると話しが続けられます。

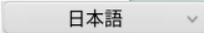
マイクアイコン (緑): 話しかけてください。

マイクアイコン (赤): 認識中。

※いつでもマイクをタップして一時停止や再開ができます。

3. キーボードで入力したい場合は  をタップして入力ツールを変更します。
4. 右上の  をタップしてテキストの自動 / 手動送信モードを切り替えます。手動モードでは、画面の [提出する] ボタンをタップしてテキストを送信してください。
5. ツールバーで送信文字の全角 / 半角を切り替えや句読点を挿入したり、スペースを挿入したりすることができます。

● **iPhone での使い方**

1. 音声入力  をタップして、使用したい言語を  日本語 ▼ 選択メニューから選択してください。
2. マイク  をタップしてマイクアイコンが緑色になってから話しかけてください。話しながらスマートフォン端末で音声認識が処理します。終わったら、[提出する] をタップしてテキストを PC へ送信してください。

注：iPhone 録音の最大秒数は約 40 秒です、それ以上は録音できません。
録音が終了すると録音結果の送信終わってから、マイクアイコンをタップして続行してください。

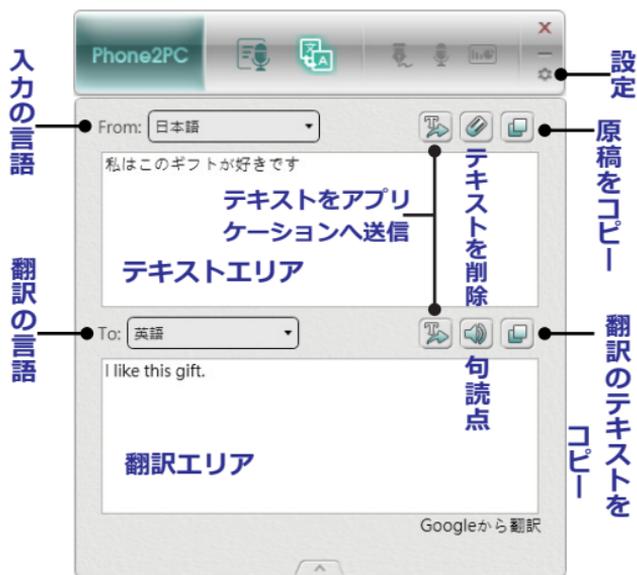
◎ **翻訳機能**

1. PC ソフトウェア  をクリックし、ウィンドウの上部にあるドロップダウンメニューに使用したい言語を選択します。ウィンドウの下部にあるドロップダウンメニューで翻訳する言語を選択します。
2. [音声入力] の手順を参照して、音声入力機能を使用し、

テキストエリアの上にマウスをクリックすると、自動的にスマートフォン端末での認識結果をパソコンの翻訳エリアに送信し、翻訳ができます。

ヒント:

- より精度の高い翻訳結果を得るには、句読点を正しく挿入してください。ツールバー入力するほか、PCソフトウェア設定の[特定の記号を交換する]で句読点を「話す」に設定することもできます。
- 翻訳モードを終了するには、ソフトウェアウィンドウの下端にある [隠す] ボタンをクリックします。



◎ マウス機能

Phone2PCのマウス機能を経由して、リモコン操作でソファに座ってパソコンの音楽を選択したり、ベッドに横たわりながら、映画を見たりすることができます。

1.  をタップするによりスマホ端末の画面に指を動かしてコンピュータのマウスを制御できます。
2. 画面の下にある   ボタンはマウスの左 / 右ボタンに対応し、操作エリア内のシングルタップまたはダブルタップは、マウスの左ボタンのシングルクリックまたはダブルクリックに対応しています。

◎ スライドプレゼンテーション機能

 の機能を利用してスマホ端末をプレゼンターとして使用でき、スライドプレゼンテーション制御できます。
(PCソフトウェアを開く必要があります)

1. スマホ端末のスライドプレゼンテーション機能をタップして、PCソフトウェアの  アイコンが点灯します。お使いのスライドプレゼンテーションソフトウェア（MS PowerPoint など）と画面比を選択してください。[タイマー] をタップしてカウントダウンリマインダを有効にしてください。  をタップしてカウントダウンミーティングの長さを設定ください。
2. 画面下部の [START] ボタンをクリックして、スライドの再生を開始します。画面の操作エリアを長押しするとレーザーポインターが表示されます。また、操作エリアの画面をスワイプすると次 / 前ページに切り替えることができます。

3. 画面右上のをタップしてスライド画面を一時中止でき、もう一度タップして続きます。
4. スライドプレゼンテーションを終了するには、をタップしてください。

◎ 電子署名機能

電子署名機能があるから、PDF、Word、Excelなどのファイルにサインインしたり、写真を撮って文書をデジタル化したり、PCに送信することができます。

● 署名を開始する

1. メイン画面のをタップすると、PCソフトウェアのアイコンが点灯し、スマートフォン端末はサインモードに切替ます。をタップしてサインを開始します。

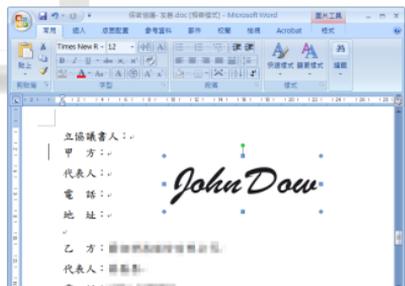
注意： *Phone2PCのWindows版アプリケーションは、Adobe v11.0.8以降/ Foxit v6.0以降以上のバージョンのみ、Mac版アプリケーションはAdobe DCバージョンのみのPDF閲覧ソフトウェアをサポートしています。Windows MS Office2007の使用者なら、Service Pack 3 (SP3) までアップデートしてください。*

2. 署名の色を変更するにはをタップして変更できます。薄い/太いストロークを切り替えるにはをタップしてストロークをきれいにして書き換えます。をクリックしてストロークを削除します。
3. 署名が完成したら右上の [提出する] をタップすれば、PCの文書に貼り付けられた署名が表示されます。署名を拡大/縮小したり、ドラッグして位置を調整してからファイルを保存してください。

● ドキュメントのデジタル化と署名

Phone2PC はまた、文書のデジタル化ができます。署名したい書類を撮るだけで、アプリは書類画像を PDF ファイルに変換し、クラウドストレージスペースを通して PC に送信してから署名することができます。

1. [電子署名] をタップしてメイン画面の  をクリックしてカメラを起動してください。  をタップしてカメラ機能のフラッシュライト 、オートライティング 、オートクリップ機能  などを無効にしてください。
2. 撮影後、  タップして画像を回したり、 をタップして画像のモノクロやグレースケールを変換したりできます。撮影を破棄するには  をタップして再度撮影してください。
3. 右上の [完了] をタップして画像を保存し、撮影し続ける場合は、 をタップすれば [完了] ボタンの横に増やした数字が表示されます。



4. [完成] をタップすると、クラウドストレージサービスを [ドロップボックス] か [Google] を選択の表示がポップアップします。初めてクラウドストレージサービスをはじめてご利用いただくにはアカウントとパスワードを記入してログインしてください。PDF ファイルがクラウドストレージサービスに経由して PC に送信されます。
5. Windows では、PC に取り込んだ PDF ファイルが自動的に開き、スマートフォン端末のアプリが署名モードになります。Mac へ送信する場合は、PDF ファイルはブラウザで開きますので、ローカルに PDF ファイルを保存してください。
6. Phone2PC で編集された文書と署名は指定のフォルダ先に保存されます。Windows の場合は [マイドキュメント] の下にある [Phone2PC] フォルダに保存され、Mac の場合は [お気に入り] の下にある [すべてのマイファイル] に保存されます。

ヒント : お使いのクラウドストレージサービスを変更する場合は

E-Signature のメイン画面にある  をタップしてログアウトしてから、切替えたいサービスにログインするようにしてください。ことができます。

注意 : Phone2PC の Windows 版アプリケーションは、Adobe v11.0.8 以降 / Foxit v6.0 以降以上のバージョンのみ対応しますので、予め適用の PDF 閲覧ソフトウェアをインストールしてください。

◎ 音声入力機能

インタビューなどの音声を録音したファイルを Voice2Text 機能の経由してファイルを記録し、コンピュータに転送すれば簡単に編集可能なテキストに変換できます。論文やレポートを書くなどに役立ちます。 **始めて録音ファイルを認識する時には、PCソフトウェアのをクリックして、画面の指示に従って必要なコンポーネントを事前にインストールしてください。**

1. メイン画面の  をタップして、録音を開始するには  ボタンをタップしてください。録音を一時停止したいときは、もう一度録音ボタンをタップすると止まります。録音ファイルを削除するには  をタップしてください。
2. 録音後、[完成] ボタンをクリックすれば、録音ファイルが自動的にスマホ端末のデフォルト保存先に保存され、その時点でコンピュータに送信して認識しても宜しいですかのリクエストが表示されます。
3. 録音されたファイルをすぐに認識したい場合は、[Transfer to PC] をタップし、[認識] を選択してください。その時点、Phone2PC アプリは自動的に Wi-Fi に接続の許可を有効してください。
4. 今すぐ認識しない場合は、[キャンセル] ボタンをクリックすれば、録音ファイルはスマホ端末に保存されます。後ほど Phone2PC アプリの [Voice2Text] に  ボタンをタップして、送信したい録音ファイルを選択ができます。

注意：

- この機能では日本語を選択することが出来ません。
 - 録音ファイルを再生するには、Android スマホで直接録音ファイルを選択すれば再生できます。iPhone では [再生] ボタンをクリックして録音ファイルが再生できます。
 - 保存した音声録音ファイルを削除するには、iPhone で、録音再生メニューで削除したいファイルを選択し、画面左側をタッチしたまま、ゆっくり左から右にスワイプし、「ファイル削除」をタッチしてください。Android で、端末内のファイルマネージャを使って、[root directory ¥ sdcard ¥ Phone2PC フォルダ]を開いて録音ファイルを削除してください。
5. 録音ファイルをコンピュータに転送する前に、スマホ端末をパソコンと同じの Wi-Fi ネットワークにログインしてください。ログイン後、画面上の [GO] ボタンをクリックしてください。

ノート：ファイアウォールに関する警告ダイアログが現れた時には、通信を許可するように [許可する] をクリックしてください。

6. この時点で Phone2PC は自動的にパソコンとスマートフォン端末は同じ Wi-Fi ネットワークに接続できるように切替します。（最初に PC の Wi-Fi 機能をオンにする必要があります）。
7. PC の Wi-Fi 機能がなくても、PC に接続されているケーブルネットワークがスマートフォン端末の Wi-Fi ネットワークと同じネットワークセグメントであれば、ご利用できます。Wi-Fi パスワードを入力なく、[GO] ボタンをクリックして続行してください。

8. 伝送ルートが確立されると、スマートフォン端末の録音ファイルが、PC に送信され、設定された言語に基づいて認識されます。認識された結果は画面に表示されません。

リマインダー：

- 同じ Wi-Fi ネットワークに接続できない時は、スマートフォン端末の録音ファイルをコピーして PC へ path としてください。PC ソフトウェアで [Voice2Text] の画面で、認識したい録音ファイルを選択し、[認識言語] の設定してから認識を開始します。
- iPhone では、iTunes を通じて録音ファイルを共有してください。Android 搭載端末で、[ルートディレクトリ ¥ sdcard ¥ Phone2PC フォルダ] にファイルが見つかります。

9. テキストを編集するには、その段落をクリックして編集ウィンドウが開き、左下の  ボタンをクリックして内容をもう一度再生させ、編集が終わったら [完了] をクリックしてください。

ノート：録音ファイルの転送流畅と認識精度を確保するため、最大の録音時間は 60 分間以内と、録音中の音量が低すぎたり音源が明確なかつたりなど避けるようにしてください。

10. 認識作業が終わったら、 ボタンをクリックして認識内容を保存するか、続いて編集したい場合は、マウスで MS Word など任一の編集ソフトを開いて、 ボタンをクリックして認識された内容が送信されます。
11. 認識した内容の上の  にカーソルを移動すれば録音ファイル情報が表示されます。 ボタンをクリックして再生したり、 ボタンをクリックしてファイルの保存先が表示されます。

ソフトの設定

◎ Windows / Mac

PCソフトウェアの右上をクリックして、ソフトウェア設定を開きます。

1. [普通] ページで、ソフトウェアの表示言語や録音ファイルの保存先を変更することができます。また、システムの起動中に自動的にソフトウェアが起動するように設定できます。
2. [音声で文書作成] ページで、よく使われる言語を選択し、音声認識するときにドロップダウンメニューの順序を変更できます。ここで音声認識エンジンを変更することもできます。
3. [翻訳] ページで、ここで翻訳エンジンを Baidu 翻訳または Google 翻訳に変更することができます。
4. [音声で文書作成] ページで、翻訳ウィンドウ (Mac ではサポートされていません) でフォントサイズを調整し、[特定の記号に変換] 機能を有効にすることもできます：
 - [特定の記号に変換]機能を有効にすると、自動的に句読点の認識結果をテキストに変換します。たとえば、認識された結果[疑問符]は[?]に変換され、句読点を挿入することができます。
 - また、[特定の記号に変換]機能は簡単なボイスアクションをサポートしています。たとえば、[転送を削除]と言うと、ソフトウェアは[Backspace]アクションを実行します。

- 詳細は[記号/コマンドリスト]ボタンをクリックしてください。
5. [署名設定] ページで、[入力] オプションにチェックを入れると、MS Word または Excel フォームにサインインすると、署名がテーブルのサイズに自動的に合致します。

◎ Android / iPhone

メインページのをタップしてメニューを開きます。

1. Bluetooth レシーバーを検索：すべてのアイドル状態の Phone2PC デバイスを検索し一覧表示されます。接続したいデバイスをタップします。
2. このデバイスを忘れず：タップして接続している Phone2PC デバイスを削除します。
3. PC ソフトウェアのダウンロードガイド：PC ソフトウェアのダウンロードガイドを開きます。
4. PC の接続テスト：このオプションをタップして PC と接続性チェックしてください。PC 画面に成功に接続したメッセージが表示されないと、正しくデバイスと接続してあるか確認してください。
5. 設定 (Android のみ) :
 - 音声エンジン設定：音声エンジンを Baidu 音声エンジンと Google 音声エンジンを設定変更できます。
 - 音声認識の設定：オフライン認識の言語を管理できます。

- 効果音：音声入力機能を使用中に効果音の有効 / 無効に設定できます。このサウンドは、ただ今モバイル端末は録音中または認識中か識別として使用されます。
- 録音位置情報：この機能を有効にすると、録音ファイルの保存先情報が追加されます。
- 録音ファイルフォルダーを開く：ユーザはすぐ録音ファイルが保存された保存先フォルダを開けます。